

姫島七不思議伝説

	千人堂 せんにんどう 観音崎に馬頭観世音を祀った小さなお堂があります。大晦日の夜、債鬼(さいき)に追われた善人を千人かくまうことができるといういわれから、この名があります。
	浮洲 うきす 沖合の小さな洲に漁業の神様、高部様を祀っています。高部様(たかべさま)と鳥居は高潮や大しけの時でも決して海水につかることがないといういわれから、この名があります。
	逆柳 さかさやなぎ お姫様が、使った柳の楊枝を土中に逆さまに挿したところ、芽を出したといういわれから、逆柳といわれています。
	かねつけ石 別名おはぐろ石 お姫様が、おはぐろをつける時、石の上に猪口と筆を置いたところ、その跡ができたといわれています。
	拍子水 ひょうしみず お姫様が、おはぐろをつけた後、口をゆすごうとしたが水がなく、手拍子を打ち祈ったところ、水が湧き出したといういわれから、拍子水といえます。
	浮田 うきた 大昔、池に棲んでいた大蛇を誤って埋めてしまったため、大蛇の怒りで田が揺れるといわれています。
	阿弥陀牡蠣 あみだがき 灯台の下の海蝕洞窟内に「牡蠣」が群棲し、海水につかることがなく、阿弥陀三尊の形に似ているのでその名があります。この牡蠣を食べると腹痛を起こすといわれています。

姫島の名前の由来

姫島は、古事記によると、**伊邪那岐命**、**伊邪那美命**の神が「国生み」にさいし、大島を生み、次に**女島**を生むとあります。この女島が姫島で、またの名を「**天一根**」といいます。古歌にも「姫島あたりにならぶ島もなし、うべもいひけり天の**一つ根**」とうたわれています。

また、日本書紀によると、**垂仁天皇**の御代、意富加羅国(今の韓国南部)の王子、都怒我阿羅斯等が白い石から生まれたお姫様と結婚しようとしたが、お姫様はそれを逃れ、海を渡って島に上陸し、比売語尊の神となりました。姫島の由来はここから始まります。

概況(平成22年国勢調査) 周囲/17km 面積/6.87km² 人口/2,189人

姫島ジオガイド

観音崎「姫島の黒曜石産地」(国指定天然記念物)

島内随一の景勝地である観音崎は、黒曜石の断崖がみられます。この黒曜石は、城山火山をつくる溶岩の一部で、ガラス質な岩石です。0.2ミリほどのガーネットが含まれています。先史時代には石器に加工され、瀬戸内海を中心に広い範囲で流通しており、考古学的に大変重要であることから、平成19年に「姫島の黒曜石産地」として観音崎一帯が国の天然記念物に指定されました。この断崖の上には姫島七不思議のひとつ千人堂があります。(姫島七不思議伝説参照)



姫島灯台下の海蝕洞と柱ヶ岳鼻

姫島灯台下には稲積火山の一部である柱ヶ岳溶岩からなる断崖が露出し、崖の基部には波の浸食作用によって形成された海蝕洞が複数みられます。西側の海蝕洞が一番大きく満潮時には小舟で洞内に入ることができます。洞内には姫島七不思議のひとつ阿弥陀牡蠣があります。崖の東端にみられる離れ岩はもともとつながっていたもので、陸側との間に同様の海蝕洞があったと考えられます。(姫島七不思議伝説参照)



矢筈岳複合溶岩ドーム

姫島最高峰266.6mの矢筈岳は、姫島の中央に位置する島のシンボルともいえる山で、その美しい形から、姫島富士とも呼ばれています。山頂部分は、粘性の強いマグマが地下から噴出し、そのまま固結した複数の溶岩ドームが重なってできたものです。矢筈岳の樹木は、海に魚を呼び集める「魚付林(うおつけりん)」として守られています。



姫島は、火山活動によって生まれた4つの小島が砂洲でつながって一つになった島で、随所にみられる火山活動の痕跡や、砂洲の地形を利用して発達してきた産業、生態系など、コンパクトな島内にたくさんのみどころがあります。また、神秘さを色濃く残す姫島の歴史や文化、人々の暮らしの景観もまた、おおいた姫島ジオパークの魅力です。

拍子水・金溶岩

お姫様伝説にゆかりの「拍子水」と呼ばれる鉱泉が間断なく湧き出しています。泉温24.9℃、二酸化炭素を多く含む炭酸水素塩冷鉱泉で、飲用することができるほか、拍子水を利用した温泉施設で入浴することもできます。また、拍子水の周辺の崖には金火山の一部である金溶岩が露出しており、間近で観察することができます。金溶岩は粘性の強い溶岩の特徴である縞模様を観察されます。(姫島七不思議伝説参照)



浮洲火口跡

直径約700mの円弧状の浅瀬で、姫島で最大の火口跡です。満潮時に海面に露出している鳥居のある岩場(姫島七不思議のひとつ「浮洲」)は、干潮時には陸地とつながります。この浅瀬には、潮間帯に生息する生物が多くみられ、それらを捕食する鳥類も多く集まります。(姫島七不思議伝説参照)



丸石鼻

丸石鼻海岸の地層からは、約200万年前頃に生息していた旧ゾウの化石やその足跡化石、珪化木・貝化石などが発見されています。このあたりの地層は、大きく傾斜しており、褶曲や断層など、多様な地質構造を観察することができます。これらの地質構造は、姫島火山群のもととなったマグマの上昇によって、地層がドーム状に隆起する変形を受けて形成されたものと考えられています。



大海のコンボリユートラミナ(県指定天然記念物)

屋根瓦のような模様が連なった「コンボリユートラミナ」は、地震等の揺れが加わったことにより地層が流動化し、層が乱されて形成される構造です。この露頭は「姫島の地層褶曲」として昭和34年に県の天然記念物に指定されています。このコンボリユートラミナは、点々と露出する海蝕崖に100m以上にわたって連続して見られます。また、挟まれている火山灰層の年代から、この地層は約60万年前に堆積したものであることがわかっています。



藍鉄鉱(県指定天然記念物)とナウマンゾウ化石

ス鼻の沖の海底には、県指定天然記念物である「姫島の藍鉄鉱」やナウマンゾウ化石の産地があります。ナウマンゾウは数十万年前以降、後期旧石器時代まで生息していた大型哺乳類で、姫島火山群が活動していたころに姫島の周辺に住んでいたと考えられます。藍鉄鉱やナウマンゾウの化石は、島内の展示施設で見ることができます。



アサギマダラ休息地

姫島は、年に2回、渡りをする蝶「アサギマダラ」が飛来します。毎年5月中旬から6月上旬にかけて、北上する途中のアサギマダラが姫島北部のみつけ海岸沿いのスナビキソウに集まり休息します。夏を涼しい東北の地で過ごし、世代交代したアサギマダラは、秋になると南下をはじめます。毎年10月中旬から11月上旬にかけて、北方から飛来したアサギマダラがフジバカマの花に集まり休息します。



火山が生み出した神秘的島



おおいた 姫島 ジオパーク



OITA HIMESHIMA GEOPARK

姫島村営フェリー時刻表

姫島←→伊美 所要時間約20分

姫島発	伊美発
5:50	6:20
6:55	7:30
8:05	8:40
9:15	9:50
10:25	11:00
11:35	12:10
13:00	13:35
14:10	14:45
15:20	15:55
16:30	17:25
18:00	18:45
※19:15	※19:45

12月1日~3月31日、※12便は運休



大分県姫島村

おおいた姫島ジオパーク推進協議会
〒872-1501 大分県東国東郡姫島村1630-1
TEL.0978-87-2282 FAX.0978-87-3629

<http://www.himeshima.jp/geopark/>



公衆トイレ
島内24箇所に公衆トイレが設置されています。また、姫島村役場、離島センター、姫島港船客待合所に多目的トイレがあります。



0 1km 2km



周遊船で巡るジオクルーズコース(催行人員4人~10人)

- 観音崎コース** 姫島港 → ス鼻 → 西浦 → 観音崎 → 浮洲 → 西浦 → ス鼻 → 姫島港
- 島周りコース** 姫島港 → ス鼻 → 西浦 → 観音崎 → 浮洲 → 丸石鼻 → 灯台 → 大海のコンボリュートラミナ → 鷹の巣 → ハイツテノ鼻 → 姫島港

●宿泊施設

	宿泊料金	宿泊人数	電話番号
旅館 ① 安西旅館	6,500円~	15人	0978-87-2034
旅館 ② だるま旅館	11,000円~	30人	0978-87-2026
旅館 ③ 八千代館	8,000円~	40人	0978-87-2010
旅館 ④ 旅館ふじ	6,000円~	40人	0978-87-2140
旅館 ⑤ ロッジ姫島	11,000円~	50人	0978-87-2141
ペンション ⑥ 野路菊	10,000円	19人	0978-87-2823
民宿 ⑦ 姫茶屋	5,500円~	20人	0978-87-3838
民宿 ⑧ 村さ来	5,800円~	25人	0978-87-2612
⑨ 姫島村海水浴場キャンプ場	テント利用1,500円 海の家1,200~1,500円	90人 90人	090-9604-0367 海水浴場キャンプ場事務局

※宿泊料は、1泊2食付・1人当たり料金でサービス料込み。
詳細は各宿泊施設にお問い合わせください。

●お食事処

⑩ かのや	営業時間11時30分~21時	0978-87-2870	⑬ 一休(お好み焼)	営業時間17時~22時	0978-87-3571
⑪ 姫乃家	営業時間11時~22時	0978-87-3956	⑭ 夕月(焼肉)	営業時間17時~22時	0978-87-3432
⑫ もりえい	営業時間11時~17時	0978-87-3666			

●お土産・レンタサイクル(1時間 200円) ⑮ 東サイクル TEL.0978-87-3436 ⑯ ビ・ボン TEL.0978-87-2844 ⑰ まるい商事 TEL.0978-87-3505

●観光周遊レンタカー 日産ニューモビリティコンセプト(2人乗り) 2,000円~ ⑱ 姫島エコツーリズム TEL.080-6452-0263

●周遊船「やんまる」 催行人員4人~10人 1時間 2,000円(子供1,500円) 2時間 3,800円(子供2,500円) 木野村ヤンマー商会 TEL.090-4589-3129

※①~⑱の数字は、ガイドマップでの所在地を表します。